

同時配布先

・樋原記者クラブ

報道資料

平成29年12月20日

担当課 文化財保存課

記念物・埋蔵文化財係

担当者 岡林 孝作 内線5341

光石 鳴巳 内線5346

Tel 0742-27-9866

登大路瓦窯跡群の取扱いについて

○今回、文化会館・美術館及びその周辺整備事業に伴う事前調査として発掘調査を実施中の登大路瓦窯跡群については、上面において確認できた瓦窯跡の残存状態が良くない状況であることから、十分な発掘調査によって窯跡群の実態を明らかにするとともに地上3D計測などを含む詳細な記録を作成する作業を慎重に続けているところです。

○その結果、3基の瓦窯跡を中心とする最下層の遺構群については、重要文化財「造興福寺記」の記載とも対比しうる学術的にとくに重要度の高い遺構群である可能性が出てきたことから、うち1基の遺存状態が比較的良好なことも考慮し、いったん埋め戻すこととしたしました。

○最下層の遺構群については、今後遺物整理を通じて詳細な時期を検討するとともにその価値付けを行い、適切に対応してまいります。